



2020年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年11月12日

上場会社名 CKD株式会社 上場取引所 東・名
 コード番号 6407 URL <https://www.ckd.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 梶本 一典
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員 (氏名) 国保 雅文 (TEL) 0568-74-1006
 四半期報告書提出予定日 2019年11月14日 配当支払開始予定日 2019年12月9日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第2四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	47,382	△21.6	1,130	△62.0	1,087	△63.6	683	△69.4
2019年3月期第2四半期	60,455	11.5	2,979	△49.0	2,988	△49.3	2,235	△47.6

(注) 包括利益 2020年3月期第2四半期 △477百万円(-%) 2019年3月期第2四半期 2,270百万円(△59.8%)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
2020年3月期第2四半期	11.03	—	—	—
2019年3月期第2四半期	36.11	—	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第2四半期	131,807	79,444	60.2
2019年3月期	136,961	80,444	58.6

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 79,342百万円 2019年3月期 80,306百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円	銭	円	銭	円	銭
2019年3月期	—	20.00	—	8.00	28.00	—
2020年3月期	—	5.00	—	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	—	—	6.00	11.00	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	99,500	△14.0	2,500	△54.0	2,460	△54.7	1,720	△64.1	27.77	—

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2020年3月期2Q	68,909,449株	2019年3月期	68,909,449株
2020年3月期2Q	6,977,799株	2019年3月期	6,989,136株
2020年3月期2Q	61,925,148株	2019年3月期2Q	61,917,604株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信 (添付資料) 3 ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

当社は、2019年11月12日に機関投資家・アナリスト向け説明会を開催する予定です。この説明会で配布する決算説明資料につきましては、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(会計方針の変更)	8
(セグメント情報等)	9
3. その他	10
〔生産、受注及び販売の状況〕	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用情勢や所得環境は改善が持続し底堅く推移しているものの、その伸びは鈍化いたしました。企業収益は中国向け輸出低迷などから製造業で下振れ、企業の設備投資も先送りの動きがみられました。

また、海外経済は、米中両国の関税引き上げによる影響から、米国では中国向けをはじめ輸出は減少しましたが、雇用・所得環境が消費を下支えし、内需は堅調に推移いたしました。一方、中国では政府の投資抑制の影響から内需回復が遅れていることに加え、米国向け輸出の減少などから成長が減速いたしました。また、欧州では輸出の減少から製造業の低迷が続きました。

このような状況のもとで、当社グループの当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高47,382百万円（前年同四半期比21.6%減）、営業利益1,130百万円（前年同四半期比62.0%減）、経常利益1,087百万円（前年同四半期比63.6%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益683百万円（前年同四半期比69.4%減）となりました。

セグメント別の業績は、次のとおりであります。

① 自動機械部門

自動包装システムでは、交換パーツの売上高が増加いたしました。産業機械では、リチウムイオン電池製造システム及び三次元はんだ印刷検査機ともに売上高が減少いたしました。

その結果、売上高は6,626百万円（前年同四半期比6.8%減）、セグメント利益は収益性改善及び経費削減により1,057百万円（前年同四半期は99百万円のセグメント損失）となりました。

② 機器部門

国内市場では、設備投資延期の影響を受けた半導体製造装置向け売上高、中国経済減速の影響を受けた工作機械向けの売上高が、それぞれ大きく減少いたしました。

海外市場も国内同様に、半導体設備投資の延期に加え、中国の自動化投資が鈍化した影響を受け、売上高が減少いたしました。

その結果、売上高は40,755百万円（前年同四半期比23.6%減）、セグメント利益は売上高減少の影響などにより、2,084百万円（前年同四半期比61.9%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ5,154百万円減少の131,807百万円となりました。これは主に、現金及び預金が増加したものの、売上債権、たな卸資産及び未収還付法人税等が減少したことによるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ4,153百万円減少の52,362百万円となりました。これは主に、仕入債務及び借入金が増加したことによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ1,000百万円減少の79,444百万円となりました。

自己資本比率につきましては、前連結会計年度末に比べ1.6ポイント増加の60.2%となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」といいます。）は、前連結会計年度末に比べ2,695百万円増加の14,723百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間に係る区分ごとのキャッシュ・フローの状況は以下のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間における営業活動による資金の増加は、7,656百万円（前年同四半期は318百万円の減少）となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益1,067百万円、減価償却費2,816百万円、売上債権の減少2,263百万円、たな卸資産の減少1,758百万円、法人税等の還付額1,099百万円による資金の増加、仕入債務の減少2,316百万円による資金の減少によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における投資活動による資金の減少は、2,744百万円（前年同四半期比59.6%減）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出2,281百万円による資金の減少によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における財務活動による資金の減少は、1,966百万円（前年同四半期は674百万円の増加）となりました。これは主に、長期借入金の返済による支出1,790百万円による資金の減少によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、機器部門では米中貿易摩擦の長期化に伴う影響などはあるものの、延期されていた半導体設備投資が一部再開されることなどにより、売上高及び利益の増加が見込めます。また、自動機械部門では、取組んできた収益性改善による利益の増加が見込めることから、当社グループの売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益ともに前回予想を上回ると見込まれるため、2019年8月6日に発表いたしました通期連結業績予想を下記のとおり修正いたしました。

なお、2019年10月1日から2020年3月31日までの期間における為替レートは1米ドル105円を前提としております。

2020年3月期 通期 連結業績予想数値の修正 (2019年4月1日～2020年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 96,500	百万円 930	百万円 950	百万円 660
今回修正予想 (B)	99,500	2,500	2,460	1,720
増減額 (B - A)	3,000	1,570	1,510	1,060
増減率 (%)	3.1	168.8	158.9	160.6
(参考) 前期実績 (2019年3月期)	115,665	5,429	5,425	4,793

この予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいております。実際の業績は、様々な要因により予想数値とは異なる結果となる可能性があります。

なお、該当予想数値の修正に関する事項は、本日（2019年11月12日）公表いたしました「第2四半期累計期間の業績予想と実績との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」にも記載しております。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	12,463	15,133
受取手形及び売掛金	22,958	20,971
電子記録債権	4,933	4,163
営業未収入金	242	191
商品及び製品	10,020	9,688
仕掛品	4,170	5,235
原材料及び貯蔵品	25,678	22,801
その他	3,009	1,269
貸倒引当金	△30	△20
流動資産合計	83,447	79,435
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	20,799	20,234
その他(純額)	21,845	21,694
有形固定資産合計	42,644	41,929
無形固定資産	2,376	2,148
投資その他の資産	8,492	8,294
固定資産合計	53,513	52,371
資産合計	136,961	131,807
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	12,681	10,328
電子記録債務	2,326	1,963
短期借入金	11,789	11,987
1年内償還予定の社債	45	38
未払法人税等	582	467
賞与引当金	2,157	2,252
その他の引当金	580	469
その他	7,168	7,161
流動負債合計	37,332	34,669
固定負債		
社債	146	131
長期借入金	16,645	15,016
その他の引当金	89	68
退職給付に係る負債	408	422
その他	1,893	2,053
固定負債合計	19,183	17,693
負債合計	56,516	52,362
純資産の部		
株主資本		
資本金	11,016	11,016
資本剰余金	12,390	12,394
利益剰余金	59,119	59,295
自己株式	△4,905	△4,897
株主資本合計	77,619	77,808
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,117	1,989
為替換算調整勘定	1,427	274
退職給付に係る調整累計額	△858	△729
その他の包括利益累計額合計	2,686	1,534
非支配株主持分	138	101
純資産合計	80,444	79,444
負債純資産合計	136,961	131,807

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
売上高	60,455	47,382
売上原価	45,505	35,750
売上総利益	14,949	11,631
販売費及び一般管理費	11,970	10,500
営業利益	2,979	1,130
営業外収益		
受取利息	9	8
受取配当金	103	92
その他	216	179
営業外収益合計	329	280
営業外費用		
支払利息	33	110
売上割引	87	74
持分法による投資損失	1	0
デリバティブ評価損	67	15
為替差損	72	40
その他	57	83
営業外費用合計	319	324
経常利益	2,988	1,087
特別利益		
固定資産売却益	2	2
投資有価証券売却益	20	—
補助金収入	144	32
環境対策引当金戻入額	—	10
特別利益合計	167	45
特別損失		
固定資産売却損	0	—
固定資産除却損	19	33
固定資産圧縮損	144	32
特別損失合計	165	65
税金等調整前四半期純利益	2,990	1,067
法人税、住民税及び事業税	775	309
法人税等調整額	△40	73
法人税等合計	734	383
四半期純利益	2,255	684
非支配株主に帰属する四半期純利益	20	1
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,235	683

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
四半期純利益	2,255	684
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△28	△127
為替換算調整勘定	△87	△1,162
退職給付に係る調整額	130	128
持分法適用会社に対する持分相当額	△0	△0
その他の包括利益合計	14	△1,162
四半期包括利益	2,270	△477
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,247	△468
非支配株主に係る四半期包括利益	23	△9

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2,990	1,067
減価償却費	2,375	2,816
持分法による投資損益(△は益)	1	0
賞与引当金の増減額(△は減少)	2,293	104
未払賞与の増減額(△は減少)	△2,403	△40
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	131	262
売上債権の増減額(△は増加)	2,265	2,263
たな卸資産の増減額(△は増加)	△7,123	1,758
仕入債務の増減額(△は減少)	1,635	△2,316
前受金の増減額(△は減少)	△537	636
その他	△69	422
小計	1,559	6,974
利息及び配当金の受取額	113	102
利息の支払額	△32	△109
法人税等の支払額	△2,103	△443
法人税等の還付額	—	1,099
補助金の受取額	144	32
営業活動によるキャッシュ・フロー	△318	7,656
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△7	△157
有形固定資産の取得による支出	△6,899	△2,281
無形固定資産の取得による支出	△221	△332
その他	326	26
投資活動によるキャッシュ・フロー	△6,802	△2,744
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	271	231
長期借入れによる収入	2,612	272
長期借入金の返済による支出	△895	△1,790
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△1,236	△495
リース債務の返済による支出	△44	△134
その他	△33	△49
財務活動によるキャッシュ・フロー	674	△1,966
現金及び現金同等物に係る換算差額	70	△249
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△6,376	2,695
現金及び現金同等物の期首残高	14,799	12,028
現金及び現金同等物の四半期末残高	8,423	14,723

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

国際財務報告基準を適用している子会社は、第1四半期連結会計期間より、国際財務報告基準第16号「リース」(以下「IFRS第16号」という。)を適用しております。これにより、リースの借手は、原則としてすべてのリースについて資産及び負債として計上するとともに、無形固定資産に含めていた一部の資産について有形固定資産に振替を行っております。IFRS第16号の適用については、経過的な取扱いに従っており、会計方針の変更による累積的影響額を第1四半期連結会計期間の期首の利益剰余金に計上しております。

この結果、当第2四半期連結会計期間末の有形固定資産の「その他」が506百万円、流動負債の「その他」が189百万円、固定負債の「その他」が191百万円それぞれ増加し、無形固定資産が133百万円減少しております。当第2四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	自動機械部門	機器部門	計		
売上高					
外部顧客への売上高	7,106	53,348	60,455	—	60,455
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	50	50	△50	—
計	7,106	53,398	60,505	△50	60,455
セグメント利益又は損失(△)	△99	5,473	5,374	△2,395	2,979

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△2,395百万円には、セグメント間取引消去15百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△2,410百万円が含まれております。全社費用は、主に当社の管理部門に係る費用及び長期的な基礎的研究費用並びにCKDグローバルサービス株式会社に係る費用であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	自動機械部門	機器部門	計		
売上高					
外部顧客への売上高	6,626	40,755	47,382	—	47,382
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	87	87	△87	—
計	6,626	40,843	47,469	△87	47,382
セグメント利益	1,057	2,084	3,142	△2,011	1,130

(注) 1. セグメント利益の調整額△2,011百万円には、セグメント間取引消去15百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△2,026百万円が含まれております。全社費用は、主に当社の管理部門に係る費用及び長期的な基礎的研究費用並びにCKDグローバルサービス株式会社に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. その他

〔生産、受注及び販売の状況〕

(1) 生産実績

当第2四半期連結累計期間における生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	生産高 (百万円)	前年同四半期比 (%)
自動機械部門	8,944	+18.4
機器部門	39,304	△28.7
合計	48,249	△23.0

- (注) 1. セグメント間取引については、相殺消去しております。
 2. 金額は、販売価格によっております。
 3. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 受注実績

当第2四半期連結累計期間における受注実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高 (百万円)	前年同四半期比 (%)	受注残高 (百万円)	前年同四半期比 (%)
自動機械部門	9,532	+18.6	15,295	+31.9

- (注) 1. 自動機械部門以外は、需要見込による生産方法をとっております。
 2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(3) 販売実績

当第2四半期連結累計期間における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	販売高 (百万円)	前年同四半期比 (%)
自動機械部門	6,626	△6.8
機器部門	40,755	△23.6
合計	47,382	△21.6

- (注) 1. セグメント間取引については、相殺消去しております。
 2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。